

dōs, dōtis, f. [do] 1 持参金、嫁入支度。2 準備金。3 天賦、長所。4 賜りもの。

dōsis, is, f. 用量。『 ~ efficac』 最小有効量。『 ~ letalis 致死量。

Dossennus, i, m. ローマ人の個人名。

dōtālis, e, adj. [dos] 持参金の。

dōtatiō, ōnis, f. [doto] 嫁入仕度。

dōtātus, a, um, p.p., p.a. [doto] 富んでいる、天分豊かな。

dōtō, āre, āvi, ātum, v.a. [dos] 準備する、嫁入支度する (*filiam*)。

doxologia, ae, f. 詠唱、唱歌。

drachma, ae, f. ギリシアの銀貨=denarius.

drachuma =drachma.

drachumissō, āre, āvi, ātum, v.n. [drachuma] drachumaで働く。

dracō, ōnis, m. (動) リュウ(龍)、ヘビ(蛇)。

Dracō², ōnis, m. Athenae 市の立法者、その峻厳なことで有名(A.C. 7世紀後半)。

dracōni-gena, ae, adj. comm. [draco + gigno] 蛇生まれの、龍から由来した。

dragma =drachma.

drāma, atis, n. 演劇、芝居。

drāmaticus, a, um, adj. [drama] 1 演劇の。2 感激的な。

Drancae, ārum, m.pl. Persia の Draniane 州の住民。

Drangae, ārum, m.pl. =Drancae.

drāpetā, ae, m. 脱走者。

drappus, ī, m. 布、ふきん。

drasticum, ī, n. (医) 強下剤。

Drepana, ūrum, n.pl. Sicilia の西北海岸にある町(現 Trapani)。

Drepanitānus¹, a, um, adj. [Drepana] Drepana の。

Drepanitānus², ī, m. [Drepanitanus¹] Drepana 人。

Drepanum, ī, n. =Drepana.

dromas, adis, m. (動) 単峰ラクダ。

dromos¹, ī, m. 競走場。

Dromos², ī, m. Sparta に近い平地、ここで Sparta 人は競走を行なった。

Druentia, ae, f. Rhodanus 川の支流(現 Durance)。

Druidae, ārum, m.pl. 古代ケルト民族の僧、ドゥルイド僧。

Druidēs, um, m.pl. =Druidae.

drupa, ae, f. (植) オリーブ。

Drusiānus, a, um, adj. [Drusus] Drusus

Drūsilla, ae, f. Livius 家の女の名。

Drūsus, ī, m. 1 Livia 氏族の間にもいられる姓; ことに M. Livius Drusus、護民官(A.C. 91)として、Gracchi 兄弟の法案中の若干を改定し、終に暗殺された。2 Cl. Drusus Nero, Livia Drusilla と Tiberius Claudius Nero とのむすこ、Germanicus の父。

Dryantiadēs, ae, m. Dryas² のむすこ(=

Lycurgus).

Dryas¹, adis, f. 森の妖精、(一般に複数形 Dryades)。

Dryās², antis, m. 1 Thracia 王 Lycurgus の父。2 Mars 神のむすこ、Thracia 王 Tereus の兄弟。

Drymūsa, ae, f. Clazonenae 付近の島。

Dryopē, ēs, f. Oechalia 王 Eurytus の娘、Iole の姉妹、Amphissus の母。

Dryopēs, um, m.pl. 南部 Thessalia の一 Pelasgi 族。

dūalis, e, adj. [duo] 二つの。

dūalismus, ī, m. [dualis] 二元論。

dubiē, adv. [dubius] 疑わしく。

dubietās, ātis, f. =dubitatio.

Dūbis, is, m. Gallia の川(現 Doubs)。

dubitābilis, e, adj. [dubito] 疑わしい。

dubitanter, adv. [dubito] 1 疑って。2 ためらって。

dubitatiō, ōnis, f. [dubito] 1 疑い、不確定。『 dubitationem habere 疑いを抱く、疑念を持つ。2 ためらい、躊躇。

dubitō, āre, āvi, ātum, v.freq.n., v.freq.a. [cf. dubius] 1 疑う、疑惑を持つ (de re, alqd; 間接疑問とともに; quin または acc. c. inf. とともに)。2 熟考する、吟味する。3 ためらう、ぐずぐずする、延ばす、決心がつかぬ (inf. もしくは quin とともに)。

dubium, ī, n. [dubius] 1 疑念、疑惑。2 危険、冒險。『 sine dubio 疑いなしに。』『 in dubio esse 疑わしい、危なっかしい。』『 in ~ (re-)vocare 疑う、賭ける。

dubius¹, a, um, adj. [duo] 1 疑っている、ためらっている、不たしかな (gen. とともに、間接疑問とともに; quin または acc. c. inf. とともに)。2 決心のつかない、未決定の。3 危なっかしい、覚束ない、危険な。4 危険にさらされた。(文) dubium 参照。

Dubius², ī, m. ローマ人の氏族名。

dūc, imper. [duco].

ducālis, e, adj. [duco] 1 将軍の。2 公爵の。

ducātus, ūs, m. [dux] 最高指揮官の地位。

ducēnārius, a, um, adj. [ducenti] 200 の。

ducēni, ae, a, distrib. num. [ducenti] 200 (づつの)。

ducentēsima, ae, f. [ducenti] 1 第 200 番目。2 半パーセント税。

ducentēsimus, a, um, ord. num. [ducenti] 200 番目の。

du-centi, ae, a, card. num. [duo+centum]

ducentiē(n)s, adv. num. [ducenti] 200 回。

ducissa, ae, f. [dux] 公爵夫人。』[倍]。

dūcō, ēre, dūxi, ductum, v.a. 1 引く (alqm または alqd)。2 引き動かす、引っぱる。e.g. aratrum, carros. 3 引き出す。『 ferrum de vagina, sortes ~ 剣をさやから、鐵を(壺から)引き出す。4 引き込む、吸いこむ、吸収する。e.g.

aera, spiritum. 5 すり込む。6 ひきよせる。e.g. frena, arcum. 7 ある物を括く、手に入れる、受け取る。e.g. colorem, cicatricem, formam, notam. 8 引き入れる、つりこむ、喜ばす。9 歪める (os 顔を)。10 作り出す、引き出す、形成する。11 (糸を) 紡ぐ。12 調製する、作詩する。e.g. carmina, versus. 13 (金属を) 延ばす。14 (堀・溝・壕・水道を) 造る、築く。15 ある事を遷延する、延長する。e.g. bellum, tempus, rem in noctem. 16 人を釣つておく、待たしておく。17 時を過ごす。18 導く、指導する (alqm または alqd ab, ex, de re in または ad alqd, per alqd など)。19 あちらへ導く、連れ去る、つれて行く。e.g. hostes または aquam ex montibus in urbem, alqm secum in castra. 20 妻をめどる、結婚する。21 (法律上で) 人を投獄する、連行する、処する。e.g. in carcерem, ad mortem. 22 ある物がある物から誘致する、取ってくる (alqd e または a re)。23 起こる、招く、生ぜしめる。e.g. soporem, somnum. 24 もたらす、もって行く、つれてくる。25 (部隊・列を) そこへ導く、案内する。26 (部隊を) 指揮する、率いる。27 (abs.) (隊列の) 先頭に立つ、(将となつて) 行進する。28 ある人をある事へ押しやる、動かす、駆り立てる。『 ad credendum me tua oratio dicit おまえの演説は私を信じさせた。(pass.) ある物により自らを導く、規定される、指図を受ける。e.g. duci laude, caritate patriae, more, errore 称賛、祖国愛、風習、過失に動かされる。29 見積る、推測する (alqd または alqm)。30 『 rationem alcis rei ~ ある事を顧慮する。31 信する、思惟する、ある物と見なす。e.g. alqd in malis または in bonis, pro nihilo, innocentiam pro malevolentia; 二重の acc. とともに。e.g. alqm victorem, alqd turpe または nefas; dat. とともに。e.g. alqd honori または laudi; gen. pretii とともに。e.g. alqd pluris; acc. c. inf. とともに。』[かな]。

ductilis, e, adj. [duco] 引き伸ばしやすい、軟

ductim, adv. [duco] ただ一息に。『 ~ bibere 一息に飲む。

ductiō, ōnis, f. [duco] 1 導くこと。2 連れ去ること、搬出、導出。

ductitō, āre, āvi, ātum, v.freq.a. [duco] 連れて行く、導く。

ductō, āre, āvi, ātum, v.freq.a. =duco.

ductōr, ūris, m. [duco] 導く人、指導者、搬出者、導引者。

ductrix, icis, f. [dutor] 指導者(女)。

ductulus, ī, m. [duco] (医) 管。

ductus¹, a, um, p.p. [duco].

ductus², ūs, m. [duco] 1 指導、導き。2 引くこと。3 進路、様相。『 oris ~ 顔の輪郭。4 指揮、統率。5 (医) 管。~ choledochus 總胆管。~ cochlearis 蝠牛管。~ ejaculatorius 射精管。

dūdum, adv. [diu+dum] 1 ある時以来、久しく、ずっと以前から。『 iam ~ すでに以前から(久

しく)。』

『 quam ~ いかに長く? いつから? 2 以前に、前もって、一時。』

Duēlius =Duilius.

duellāns, antis, m. 決闘者。

duellātor, ūris, m. =bellator.

duellīcus =bellicus.

Duelliūs =Duilius.

Duilliūs, ī, m. =Duilius.

Duilliūs, ī, m. ローマの執政官、初めて Carthago 人を海戦において破った(A.C. 260)。

duim =dem. (do の conjunctiv. pres.).

duis, adv. =bis.

dulce, adj. [dulcis] 甘く。

dulcēdō, dinis, f. [dulcis] 1 甘いこと、美味、魅力。2 好ましいこと、快適。3 喜び、たのしみ。

dulcēscō, ēre, dulcui, v.inch. n. [dulcis] うまくなる、美味しいくなる。

dulciamen, minis, n. [dulcis] 1 甘さ。2 甘いもの、菓子。

dulciculus, a, um, adj. dim. [dulcis] やや

dulcifer, fera, ferum, adj. [dulcis+fero] うまいものを含んだ。

dulcis, e, adj. 1 うまい、美味しい。2 愛すべき、好ましい、魅力的な。3 愛好される。

dulcisonus, a, um, adj. [dulcis+sonus] 愛らしい音の。

dulciter, adv. [dulcis] 甘く。

dulcitūdō, dinis, f. [dulcis] 甘美、うまいこと。

dulcor, ūris, m. [dulcis] 1 甘さ。2 芳しい。

dulcorō, āre, v.a. 甘くする、うまくする。

dulcul, pf. [dulcesco].

Dulgibini, örum, m.pl. Weser 河辺にいた Germania 族。

Dulgubniī =Dulgibini.

dūlia, ae, f. 尊敬。

dūlicē, adv. 奴隸(奴)のように、いやしく。

Dūlichia, ae, f. =Dulichium.

Dūlichium, ī, n. Ionia 海の一島、Ulysses の領土の一部。

Dulichius, a, um, adj. [Dulichium] Dulichium の、Ulysses の。

dum¹, conj. 1 ...の中に、...する間に。2 ...まで、限り。3 ...の時のみ、...の場合だけ。4 もし...ならば。

dum², adv. 1 (imper. または interj. とともに) さて、ところで。e.g. agedum, cedodium. 2 なお、まだ。e.g. nondum, nihildum. 3 ne-dum 参照。

dūmētūm, ī, n. [dumus] 叢林、やぶ。

dum-modo, conj (=dum) もし...ならば、...であつたら。

Dumnorix, īgis, m. Aedui 族の一首領、Divitiacus の兄弟、ローマ人の敵。

dūmōsus, a, um, adj. [dumus] やぶ(叢林)におおわれた。